

## 第7期 新宿区多文化共生まちづくり会議 第6回全体会 議事概要

日 時 令和7年10月29日（水）14:00～16:30

場 所 牛込簗箭地域センター 会議室バラA B

出席委員 小林委員、毛受委員、伊藤委員、郭委員、岩野委員、ゼヤー委員、李委員、金委員、藤岡委員、武田委員、立川委員、原田委員、マッラ委員、センブ委員、塚本委員、南委員、守重委員、17名

欠席委員 申委員、長谷部委員、松田委員、楊委員、江副委員、タイン委員、コチュ委員、叔委員、鈴木委員、陳委員、ドゥラ委員、朴委員、井上委員、宗像委員、山口委員 15名

### 1 開会

### 2 簗箭町地域の概要

事務局から説明を受けた。

### 3 簗箭町地域のまち歩き

事務局の案内により地域を歩いた。

### 4 地域の方からのまちの様子の説明

町会長4名から、地域に住んでいる外国人の様子や、外国人の地域活動への参加などのお話を伺った。

### 5 意見交換

地域のまち歩きや、町会長のお話をもとに、委員から意見をいただいた。

- ・今日の地域のまち歩きでは、1人の外国人として日本の文化を学ぶことができた。
- ・生まれてから新宿区に住んでいるが、同じまちでも雰囲気が違うので勉強になった。
- ・初めて神楽坂を歩いた。今度は個人的に訪れたいと思う。
- ・神楽坂はフランス人が住みやすい地域だと思う。
- ・外国人に今日歩いたところを紹介したい。
- ・新宿区に長く住んでいるが、簗箭町地域は今まで知らなかった。
- ・民泊に対して地域で厳しく対応されているようなので、自分の地域でも参考にしたい。
- ・新宿区にはいろんなまち、いろんな文化がある。新宿とはなかなか一言で表せないと改めて感じた。
- ・飯田橋あたりにフランス人が多いことを知ることができた。
- ・町会長たちの話を聞くと、簗箭町地域は大久保地域と比べて外国人は少ないと思うが、日本人と外国人との共生は共通テーマだと思う。
- ・町会長たちの話からは、地域ごとに特性があることを強く感じた。
- ・簗箭町地域は町会の数が多いため、1つの町会が小さい。小さいから人づきあいができるのだと思う。外国人の人数などの状況によって、外国人との付き合い方も変わってくると思う。
- ・神楽坂では町会と商店会でいろんなイベントをやっている。自分の地域でも参考にしたい。

- ・全国で商店街が無くなっていく中、新宿区の大久保や神楽坂は元気で活力がある。その中で外国人もいろんな形で貢献しているということは、魅力的であり、自慢できると思う。全国の地域も新宿区のように活力ある地域になってもらえるといいと感じた。
- ・町会長たちから、外国人が防災訓練や親睦会に参加していることを聞いた。地域の豊かな文化を生かしながら、今後も、共生にご尽力いただきたいと思った。
- ・地域には歴史、文化、魅力がある。そのうえで外国人が生活していて交流や共生ができている。やはり、地域の歴史、文化を大切することが重要だと思う。

## 6 その他

事務局から次回会議の日程について説明があった。

## 7 閉会